

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和4年度(1学年用)教科外国語

科目 論理・表現Ⅰ(普通科)

教科: 外国語 科目: 論理・表現Ⅰ(普通科) 単位数: 2 単位

対象学年組: 第1学年 A組~E組

教科担当者: (A組: 小森谷 (B組: 保科 (C組: 山形 (D組: 山形 (E組: 保科

使用教科書: (Vision Quest Logic & Expression I Advance (啓林館)

教科 外国語

の目標:

【知識及び技能】外國語の音声、語彙、表現、文法、言語の働き等の理解を深め、これらの知識を用いて読む、聞く、話す、書くことによる実際のコミュニケーション場面において目的や場面、状況に応じて適切に活用できる知識・技術を身につける。

コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的会話や社会的会話について外國語で情報・考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図等を的確に理解し、これらを活用して適切に表現しあったりする力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図等を的確に理解し、これらを活用して適切に表現しあったりする力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】外國語の背景にある文化に対して理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自律的に外國語で話す態度を養う。

科目 論理・表現Ⅰ(普通科) の目標:

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】		【学びに向かう力、人間性等】	
- 外國語の学習を通じて、実践的かつ効率的な方法で理解し、外國語の音声、語彙、表現、文法の知識を身に付けることができる。 - 外國語の音声、語彙、表現、文法を、4技術(聞くこと、読むこと、書くこと、書くこと)において実際のコミュニケーションの場面で通用できる技能を身に付けることができる。	- 場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報をや考えるなどの概要・詳細・意図を外國語で的確に理解し、より適切に表現することができる。 - 外國語で聞いたり読んだりしたことを活用して、場面、状況などに応じて、外國語で話題について外國語を話したりして、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する力を身につけることができる。	- 外國語を聞いていたり読んだりして、情報や考え方などの確に理解することができる。 - 外國語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重して、外國語で積極的に自分の意見や考えなどを表現する力を持つことができる。	- 外國語で聞いたり読んだりして、情報や考え方などの概要・詳細・意図を適切に伝え合うことができる。	- 外國語で聞いたり読んだりして、情報や考え方などを話して、自分の意見や考え方などを話したり書いたりして表現する力を養うことができる。	

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	感	配当時数	
		聞	読	話 〔や り 発 し〕						
Lesson 1 【知識及び技能】 「文の種類」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の発話に適切な応答をすることができる。また、多様な表現を用い、理由を述べることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができます。	○指導項目 「紹介」 ○応答する ○理由を述べる ○文の種類 ○使用教材 ○教科書 ○Side by Side Book&text 3 extra ○Workbook ○総合英語Ultimate - 一人1台端末の活用		○	○	○	・英語の様々な文の種類を理解している。 ・学んだ知識を用いて「紹介する」時の表現を適切に運用している。	○	○	○	4
Lesson 2 【知識及び技能】 「文型と動詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の発話に賛成したり反対することができる。また、多様な表現を用い、聞き直すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができます。	○指導項目 「学校生活」 ○賛成・反対する ○開口率 ○文型と動詞 ○使用教材 ○教科書 ○Side by Side Book&text 3 extra ○Workbook ○総合英語Ultimate - 一人1台端末の活用		○	○	○	・「文型と動詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「賛成反対する」「聞き直す」時の表現を適切に運用している。	○	○	○	4
Lesson 3 【知識及び技能】 「時制」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況に応じて、激励したり励ましたりすることができます。また、適切な表現を用い、計画や予定を述べることができます。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができます。	○指導項目 「旅行観光」 ○激励する、励ます ○計画・予定する ○時制 ○使用教材 ○教科書 ○Side by Side Book&text 3 extra ○Workbook ○総合英語Ultimate - 一人1台端末の活用		○	○	○	・「時制」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「激励励まし」「計画や予定」を伝える時の表現を適切に運用している。	○	○	○	4
定期考査 【知識・技能】 「思・考・判・表・現」の達成度を筆記テストにより確認する。				○		筆記テストを実施する。	○	○	1	
Lesson 4 【知識及び技能】 「完了形」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の立場を理解し、経験について尋ねたり、発話したりすることができます。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができます。	○指導項目 「趣味・閑心」 ○経験を尋ねる ○初めての経験を述べる ○完了形 ○使用教材 ○教科書 ○Side by Side Book&text 3 extra ○Workbook ○総合英語Ultimate - 一人1台端末の活用		○	○	○	・「完了形」を理解している。 ・学んだ知識を用いて「経験」について尋ねたり、発話する時の表現を適切に運用している。	○	○	○	7
Lesson 5 【知識及び技能】 「助動詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況に応じて、許可を求めたり依頼したりすることができます。また義務や必要を表示表現や、回想自省の表現を用いてやりとりし、状況を説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができます。	○指導項目 「将来・進路」 ○許可を求める ○依頼する ○義務・必要を表す ○回想自省する ○助動詞 ○使用教材 ○教科書 ○Side by Side Book&text 3 extra ○Workbook ○総合英語Ultimate - 一人1台端末の活用		○	○	○	・「助動詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて許可を求めたり、依頼する時の表現を適切に運用している。 ・また義務必要を示す表現及び回想自省を伝える表現を適切に運用している。	○	○	○	7
定期考査 【知識・技能】 「思・考・判・表・現」の達成度を筆記テストにより確認する。				○		筆記テストを実施する。	○	○	1	

2 学 期	Lesson 6	【知識及び技能】 「受動態」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況を理解し、原因や影響を伝える表現を用いることができる。また相手の絶対に対し、喜びや驚きの感情を伝える表現を用いてやりとりすることができる。	○指導項目 「日常生活」 ・原因・影響を表す ・喜び・驚きを表す ・受動態 ○使用教材 ・教科書 ・Side by Side Book&etext 3 extra ・Workbook ・総合英語Ultimate ・一人1台端末の活用			【知識・技能】 ・「受動態」を理解している。 ・学んだ知識を用いて原因や影響を伝える時の表現を適切に運用している。また喜びや驚きの感情を伝える表現を適切に運用している。		○ ○ ○ 7
	Lesson 7	【知識及び技能】 「不定詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手の立場や状況を理解し、感謝や謝罪、弁解を表す表現を用いることができる。	○指導項目 「交説、交際」 ・感謝する ・謝罪する ・弁解する ・不定詞 ○使用教材 ・教科書 ・Side by Side Book&etext 3 extra ・Workbook ・総合英語Ultimate ・一人1台端末の活用			【知識・技能】 ・「不定詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて感謝や謝罪、弁解を表す表現を用いることができる。		○ ○ ○ 7
	【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。					【思考・判断・表現】 相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、感謝や謝罪、弁解を伝えたり、書いたりしている。		○ ○ ○ 7
	定期考査	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。		○	筆記テストを実施する。		○ ○ 1
	Lesson 8	【知識及び技能】 「動名詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。	○指導項目 「スポーツ、健康」 ・説く、申し出る ・推薦する ・動名詞 ○使用教材 ・教科書 ・Side by Side Book&etext 3 extra ・Workbook ・総合英語Ultimate ・一人1台端末の活用			【知識・技能】 ・「動名詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて動説や申し出、推薦をする時の表現を適切に運用している。		
	【思考力、判断力、表現力等】 相手の立場や状況を理解し、動説や申し出、推薦を表す表現を用いることができる。					【思考・判断・表現】 相手の立場や状況に応じて適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。		○ ○ ○ 7
	【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。					【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、交流、交際にについて、聞き手や読み手に配慮しながら主張的に話したり、書いたりしようとしている。		
	定期考査	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。		○	筆記テストを実施する。		○ ○ 1
	Lesson 9	【知識及び技能】 「分詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。	○指導項目 「メディア・コミュニケーション」 ・描写する ・判断の根拠を述べる ・分詞 ○使用教材 ・教科書 ・Side by Side Book&etext 3 extra ・Workbook ・総合英語Ultimate ・一人1台端末の活用			【知識・技能】 ・「分詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて状況を描写したり、判断の根拠を示す時の表現を適切に運用している。		
	【思考力、判断力、表現力等】 状況を理解し、描写したり、相手の立場を理解したうえで、判断の根拠を表す表現を用いることができる。					【思考・判断・表現】 状況を理解した上で、それを話したり書いたりして描写している。また相手の状況を理解し、判断の根拠を示す適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。		○ ○ ○ 7
	【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。					【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、メディア・コミュニケーションについて、聞き手や読み手に配慮しながら主張的に話したり、書いたりしようとしている。		
	定期考査	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。		○	筆記テストを実施する。		○ ○ 1
3 学 期	Lesson 10	【知識及び技能】 「関係詞」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。	○指導項目 「文化、異文化理解」 ・定義する ・言い換える ・経緯を説明する ・関係詞 ○使用教材 ・教科書 ・Side by Side Book&etext 3 extra ・Workbook ・総合英語Ultimate ・一人1台端末の活用			【知識・技能】 ・「関係詞」を理解している。 ・学んだ知識を用いて状況や状態を定義したり、言い換えるなどの表現を適切に運用している。また状況を理解し、経緯を説明する表現を適切に運用している。		○ ○ ○ 6
	【思考力、判断力、表現力等】 状況を理解し、定義したり、言い換えたり、経緯を説明する表現を用いることができる。					【思考・判断・表現】 状況を理解した上で、定義したり言い換えるなど相手にわかりやすく伝えたり、書いたりしている。また相手の状況を理解し、経緯を説明する適切な表現を用いて、話したり、書いたりしている。		
	【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。					【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、文化や異文化理解について、聞き手や読み手に配慮しながら主張的に話したり、書いたりしようとしている。		
	定期考査	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。		○	筆記テストを実施する。		○ ○ 1
	Lesson 11	【知識及び技能】 「比較」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。	○指導項目 「国際問題」 ・提案する ・称赞する ・比較 ○使用教材 ・教科書 ・Side by Side Book&etext 3 extra ・Workbook ・総合英語Ultimate ・一人1台端末の活用			【知識・技能】 ・「比較」を理解している。 ・学んだ知識を用いて、提案したり、称赞する表現を適切に運用している。		
	【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況や立場を理解し、提案したり、称賛する表現を用いることができる。					【思考・判断・表現】 相手の状況や立場を理解し、提案したり、称賛する表現を用いて、話したり、書いたりしている。		○ ○ ○ 6
	【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。					【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、国際問題について、聞き手や読み手に配慮しながら主張的に話したり、書いたりしようとしている。		
	定期考査	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。		○	筆記テストを実施する。		○ ○ 1
	Lesson 12	【知識及び技能】 「仮定法」について理解し、学んだ知識を持ちいて、適切に文を作ったり、表現したりできる。	○指導項目 「社会問題」 ・助言を求める、助言する ・願望を表す ・仮定法 ○使用教材 ・教科書 ・Side by Side Book&etext 3 extra ・Workbook ・総合英語Ultimate ・一人1台端末の活用			【知識・技能】 ・「仮定法」を理解している。 ・学んだ知識を用いて、助言を求めたり、助言したりする表現を適切に運用している。また願望を表す表現についても適切に運用している。		
	【思考力、判断力、表現力等】 相手の状況や立場を理解し、助言を求めたり、助言したりする表現を用いることができる。また状況に応じて、願望を表す表現を用いることができる。					【思考・判断・表現】 相手の状況や立場を理解し、助言を求めたり、助言したりする表現を用いて、話したり、書いたりしている。また願望を表す表現についても適切に運用している。		○ ○ ○ 7
	【学びに向かう力、人間性等】 聞き手、話し手に配慮しながら、学んだことを活用して、情報や考えなどを英語で話したり書いたりすることができる。					【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、社会問題について、聞き手や読み手に配慮しながら主張的に話したり、書いたりしようとしている。		
	定期考査	定期考査	「知識・技能」「思考・判断・表現」の達成度を筆記テストにより確認する。		○	筆記テストを実施する。		○ ○ 1